

安 全 情 報

No 15 / 2017

チャカオ市警察の活動停止による治安悪化のおそれについて

3日、ネスロル・レベロル内務司法大臣は、3日（水）午前6時からチャカオ市警察の活動を無期限停止し、その治安維持を国家警察及びミランダ州警察が担う旨の命令を発出しました。

活動停止の理由は、明らかになっていませんが、チャカオ市の治安維持の中心となっていた警察組織の活動停止は、治安が一層悪化するおそれがあります。しばらくの間、不要不急及び夜間の外出を控えられますようお願いいたします。

1 注意事項

(1) チャカオ市警察は活動停止していますが、緊急電話は対応しており、チャカオ市警察官の代わりに国家警察官等が派遣されます。

事件、交通事故等の緊急連絡先は下記のとおりとなります。

0 2 1 2 - 2 7 6 - 4 1 1 1

0 2 1 2 - 2 7 6 - 4 1 1 6

* 緊急電話である911番、171番、177番は、繋がりにくい場合があります。

(2) 国家警察やミランダ州警察の人員は決して多くないため、チャカオ市警察の役割を全て代替することは難しいと考えられます。そのため、治安が一層悪化するおそれがあることから、しばらくの間、不要不急及び夜間の外出を控えられますようお願いいたします。

また、人員が不足する場合、国家警備軍（GNB）や国軍が投入される可能性があります。

(3) チャカオ市警察の活動停止により懸念される事項として、これまでは、野党支持者による抗議集会やデモに際し、道路閉鎖や鎮圧行為は国家警察が担当していましたが、集会やデモの安全は、チャカオ市警察が行っていました。しかし、今後、チャカオ市警察がいない場合、コレクティーボ（政府系武装組織）が抗議集会やデモに乱入し、暴行や発砲事件を敢行する可能性が高くなります。そのため、抗議集会やデモ周辺には絶対に近づかないようにして下さい。

2 参考

チャカオ市警察：人員約800名。チャカオ市内のパトロール活動、交通取締り、事件の初動捜査、デモ時の事故防止を担当。